

運用報告書 (全体版)

新光ブラジル債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年12月22日から2028年12月8日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光ブラジル債券ファンド	以下の投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行います。 ブラジル籍外国投資法人 ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券 (ブラジルレアル建) 内国証券投資信託(親投資信託) 短期公社債マザーファンドの受益証券
	ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券	ブラジルレアル建てのブラジル国債
	短期公社債マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市場動向などを勘案して決定するものとし、ブラジル債券・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。	
組入制限	新光ブラジル債券ファンド	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外資建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に安定した分配を行うことを目標に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第197期	<決算日	2025年7月8日>
第198期	<決算日	2025年8月8日>
第199期	<決算日	2025年9月8日>
第200期	<決算日	2025年10月8日>
第201期	<決算日	2025年11月10日>
第202期	<決算日	2025年12月8日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光ブラジル債券ファンド」は、2025年12月8日に第202期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

新光ブラジル債券ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率	投資証券比率	純資産額
		(分配落)	税金 込 配 分	み 金 騰 落			
第30作成期	173期(2023年7月10日)	円 1,825	円 3	% 4.2	% 0.2	% 94.0	百万円 16,303
	174期(2023年8月8日)	1,836	3	0.8	0.2	94.0	15,922
	175期(2023年9月8日)	1,852	3	1.0	0.2	94.1	15,759
	176期(2023年10月10日)	1,812	3	△2.0	0.3	93.8	15,179
	177期(2023年11月8日)	1,932	3	6.8	0.2	94.2	15,931
	178期(2023年12月8日)	1,854	3	△3.9	0.1	93.2	14,975
第31作成期	179期(2024年1月9日)	1,896	3	2.4	0.1	94.2	15,008
	180期(2024年2月8日)	1,917	3	1.3	0.1	93.4	14,888
	181期(2024年3月8日)	1,932	3	0.9	0.0	93.9	14,803
	182期(2024年4月8日)	1,929	3	0.0	0.3	94.2	14,514
	183期(2024年5月8日)	1,956	3	1.6	0.6	93.8	14,592
	184期(2024年6月10日)	1,883	3	△3.6	0.7	94.1	13,768
第32作成期	185期(2024年7月8日)	1,895	3	0.8	0.7	94.0	13,598
	186期(2024年8月8日)	1,695	3	△10.4	0.6	92.9	12,012
	187期(2024年9月9日)	1,672	3	△1.2	0.6	93.1	11,808
	188期(2024年10月8日)	1,758	3	5.3	0.8	94.3	12,301
	189期(2024年11月8日)	1,760	3	0.3	0.8	93.2	12,144
	190期(2024年12月9日)	1,609	3	△8.4	0.8	92.7	10,877
第33作成期	191期(2025年1月8日)	1,685	3	4.9	0.8	91.8	11,233
	192期(2025年2月10日)	1,707	3	1.5	0.9	93.1	11,222
	193期(2025年3月10日)	1,673	3	△1.8	0.8	90.9	10,880
	194期(2025年4月8日)	1,663	3	△0.4	0.8	92.1	10,658
	195期(2025年5月8日)	1,684	3	1.4	0.8	91.7	10,711
	196期(2025年6月9日)	1,755	3	4.4	0.8	93.0	11,038
第34作成期	197期(2025年7月8日)	1,808	3	3.2	0.8	92.4	11,218
	198期(2025年8月8日)	1,850	3	2.5	0.8	91.2	11,307
	199期(2025年9月8日)	1,876	3	1.6	0.7	92.3	11,345
	200期(2025年10月8日)	1,945	3	3.8	0.7	91.2	11,555
	201期(2025年11月10日)	1,998	3	2.9	0.7	92.6	11,708
	202期(2025年12月8日)	1,984	3	△0.6	0.7	93.7	11,481

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資証券組入率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	投 資 証 比	券 率
		円	騰 落 率			
第197期	(期首) 2025年6月9日	1,755	—	0.8		93.0
	6 月 末	1,791	2.1	0.8		92.1
	(期末) 2025年7月8日	1,811	3.2	0.8		92.4
第198期	(期首) 2025年7月8日	1,808	—	0.8		92.4
	7 月 末	1,823	0.8	0.8		93.6
	(期末) 2025年8月8日	1,853	2.5	0.8		91.2
第199期	(期首) 2025年8月8日	1,850	—	0.8		91.2
	8 月 末	1,862	0.6	0.8		92.1
	(期末) 2025年9月8日	1,879	1.6	0.7		92.3
第200期	(期首) 2025年9月8日	1,876	—	0.7		92.3
	9 月 末	1,921	2.4	0.7		93.3
	(期末) 2025年10月8日	1,948	3.8	0.7		91.2
第201期	(期首) 2025年10月8日	1,945	—	0.7		91.2
	10 月 末	1,976	1.6	0.7		92.4
	(期末) 2025年11月10日	2,001	2.9	0.7		92.6
第202期	(期首) 2025年11月10日	1,998	—	0.7		92.6
	11 月 末	2,050	2.6	0.7		93.8
	(期末) 2025年12月8日	1,987	△0.6	0.7		93.7

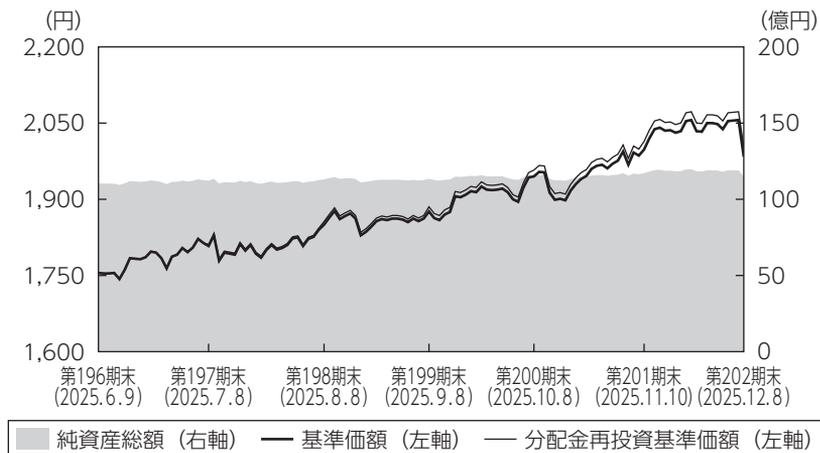
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第197期～第202期の運用経過（2025年6月10日から2025年12月8日まで）

基準価額等の推移



第197期首： 1,755円
第202期末： 1,984円
(既払分配金18円)
騰落率： 14.1%
(分配金再投資ベース)

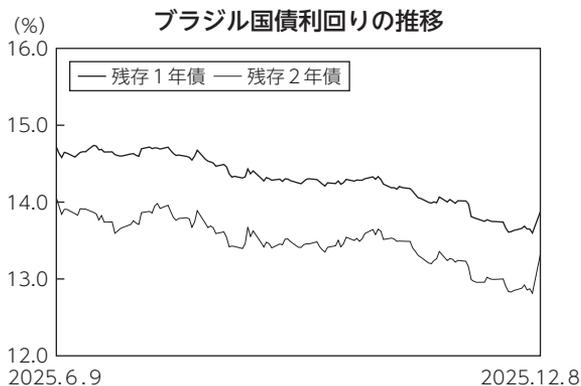
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

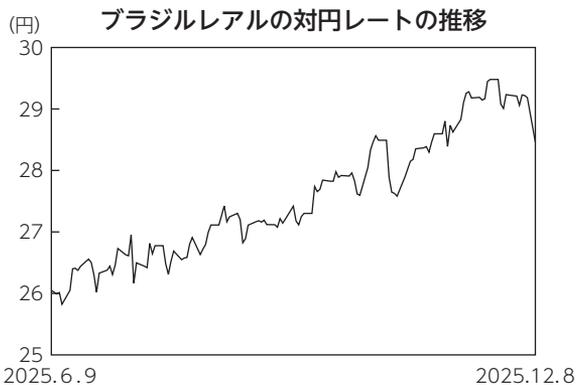
ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ（以下、ブラジルボンド・ファンド）投資証券等への投資を通じてブラジルリアル建てのブラジル国債などに投資を行いました。その結果、債券市場が堅調に推移し、ブラジルリアルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

投資環境

ブラジル債券市場は上昇しました。作成期初に中銀が利上げを実施しましたが、声明では「利上げの累積的影響を分析する必要があることから利上げサイクルの休止を想定している」ことが示されました。その後、トランプ政権によるブラジル製品に対する高関税が発表されたことに伴い、中銀が国内経済の不確実性が増していることに警戒を示し、金利据え置きを継続したことなどから堅調に推移しました。



ブラジルレアルは、対円で上昇しました。ブラジルの消費者物価指数の前年比伸び率が鈍化傾向にあり、実質金利の高止まりを想起させたことや日本では石破首相が辞意を表明し、政局不透明感が高まり、その後の自民党総裁選では高市氏が勝利したことを受けて、日銀の利上げ観測が後退したことなどから、ブラジルレアルは対円で上昇しました。



国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは0.3%台から0.4%台のレンジ内で上下する動きが続きましたが、当作成期末にかけては、日銀が近く追加利上げに動くとの観測が高まったことなどから上昇基調で推移しました。

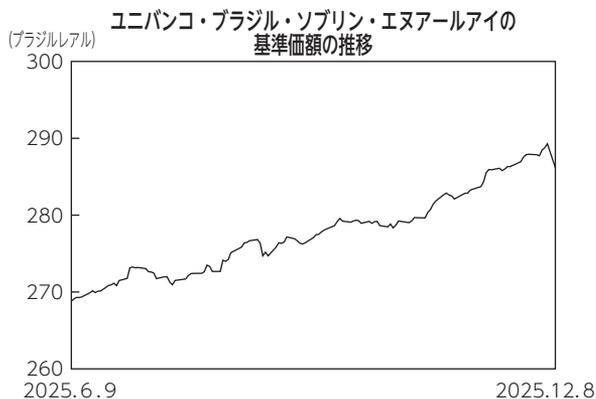
ポートフォリオについて

●当ファンド

資金動向に応じてブラジル債券・ファンドの売買を行い、作成期間を通じてブラジル債券・ファンドの高位組入れを維持しました。また、短期公社債マザーファンドへの投資も継続しました。

●ブラジル債券・ファンド

安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルレアル建てのブラジル国債を高位に組み入れて運用を行いました。当作成期間においては、引き続き物価連動債と変動金利国債を中心にポートフォリオを構築しました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●短期公社債マザーファンド

残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期
	2025年6月10日 ~2025年7月8日	2025年7月9日 ~2025年8月8日	2025年8月9日 ~2025年9月8日	2025年9月9日 ~2025年10月8日	2025年10月9日 ~2025年11月10日	2025年11月11日 ~2025年12月8日
当期分配金（税引前）	3円	3円	3円	3円	3円	3円
対基準価額比率	0.17%	0.16%	0.16%	0.15%	0.15%	0.15%
当期の収益	3円	3円	3円	3円	3円	3円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,113円	1,116円	1,119円	1,123円	1,126円	1,128円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

資金動向や市況動向などを考慮しながら、ブラジル債券・ファンドを高位に組み入れて運用を行う方針です。また、国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、短期公社債マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

●ブラジル債券・ファンド

ブラジル経済は、雇用環境は依然良好ながら、景気減速の兆しも見られます。債券市場は、トランプ政権の関税政策の不透明感が高く、物価上昇率が中銀のターゲットレベルの上限を超えている中、金融、財政政策の今後の動向を睨みながらの展開になると考えています。また2026年の大統領選挙も波乱要因になる可能性があります。引き続き、安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルリアル建てのブラジル国債を高位に組み入れる方針です。

●短期公社債マザーファンド

日銀は2025年10月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。今後、日銀は政策金利を引き上げると見られますが、欧米で見られたような急速な利上げを回避し、緩やかなペースでの利上げを行うと見られます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第197期～第202期 (2025年6月10日 ～2025年12月8日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	12円	
(投信会社)	(5)	(0.246)	
(販売会社)	(7)	(0.382)	
(受託会社)	(0)	(0.025)	
(b) その他費用	1	0.069	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(1)	(0.069)	
(監査費用)	(0)	(0.000)	
合計	14	0.722	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

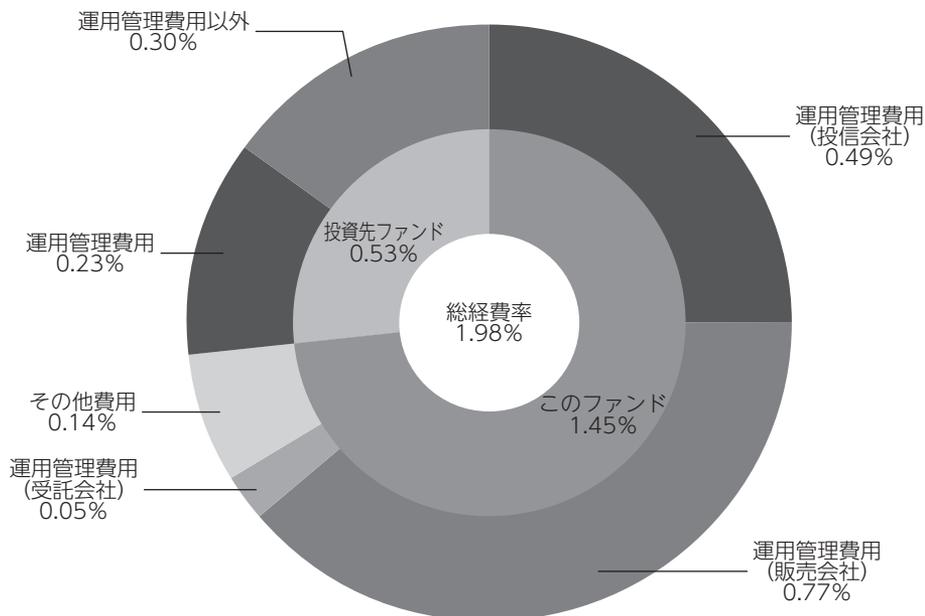
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



総経費率 (①+②+③)	1.98%
①このファンドの費用の比率	1.45%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.23%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.30%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2025年6月10日から2025年12月8日まで）
投資証券

		第 197 期 ~ 第 202 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	ユニバンコ・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	千□ —	千ブラジル・レアル —	千□ 115.2560126	千ブラジル・レアル 31,400

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2025年6月10日から2025年12月8日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2025年6月10日から2025年12月8日まで）
【新光ブラジル債券ファンドにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引等はありません。

【短期公社債マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引状況

決 算 期		第 197 期 ~ 第 202 期				
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
			%			%
公 社 債	百万円 2,309	百万円 354	% 15.3	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 5.6%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	第33作成期末	第 34 作 成 期 末			
	□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比率
	千□	千□	千ブラジル・レアル	千円	%
ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	1,465.5917004	1,350.3356878	378,104	10,759,989	93.7
合 計	1,465.5917004	1,350.3356878	378,104	10,759,989	93.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 親投資信託残高

	第33作成期末	第 34 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
短期公社債マザーファンド	107,294	107,294	109,643

■投資信託財産の構成

2025年12月8日現在

項 目	第 34 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	10,759,989	93.3
短期公社債マザーファンド	109,643	1.0
コール・ローン等、その他	658,035	5.7
投資信託財産総額	11,527,668	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、10,759,989千円、93.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年12月8日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=28.457円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年7月8日)、(2025年8月8日)、(2025年9月8日)、(2025年10月8日)、(2025年11月10日)、(2025年12月8日)現在

項 目	第197期末	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末
(A) 資 産	11,300,718,233円	11,357,524,783円	11,391,777,432円	11,601,619,066円	11,801,078,800円	11,527,668,856円
コール・ローン等	791,627,010	931,698,715	813,386,839	949,108,022	806,851,317	658,035,233
投資証券(評価額)	10,361,366,398	10,316,353,988	10,468,886,325	10,542,963,858	10,845,998,502	10,759,989,873
短期公社債マザーファンド(評価額)	109,429,162	109,472,080	109,504,268	109,547,186	109,600,833	109,643,750
未 収 入 金	38,295,663	-	-	-	38,628,148	-
(B) 負 債	81,949,395	50,309,047	46,744,448	45,867,628	92,644,963	46,535,167
未 払 金	38,142,602	-	-	-	38,932,203	-
未払収益分配金	18,615,238	18,335,667	18,138,690	17,819,449	17,577,925	17,356,439
未払解約金	13,487,455	19,442,630	15,925,779	15,633,937	22,363,375	17,113,561
未払信託報酬	11,678,128	12,502,948	12,651,848	12,386,695	13,740,904	12,038,396
その他未払費用	25,972	27,802	28,131	27,547	30,556	26,771
(C) 純資産総額(A-B)	11,218,768,838	11,307,215,736	11,345,032,984	11,555,751,438	11,708,433,837	11,481,133,689
元 本	62,050,796,398	61,118,890,736	60,462,302,685	59,398,164,941	58,593,084,062	57,854,798,682
次期繰越損益金	△50,832,027,560	△49,811,675,000	△49,117,269,701	△47,842,413,503	△46,884,650,225	△46,373,664,993
(D) 受益権総口数	62,050,796,398口	61,118,890,736口	60,462,302,685口	59,398,164,941口	58,593,084,062口	57,854,798,682口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,808円	1,850円	1,876円	1,945円	1,998円	1,984円

(注) 第196期末における元本額は62,906,139,713円、当作成期間(第197期~第202期)中における追加設定元本額は144,468,883円、同解約元本額は5,195,809,914円です。

■損益の状況

〔自 2025年6月10日 至 2025年7月8日〕〔自 2025年7月9日 至 2025年8月8日〕〔自 2025年8月9日 至 2025年9月8日〕〔自 2025年9月9日 至 2025年10月8日〕〔自 2025年10月9日 至 2025年11月10日〕〔自 2025年11月11日 至 2025年12月8日〕

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(A) 配 当 等 収 益	38,321,036円	39,028,023円	38,466,827円	39,847,900円	39,210,266円	38,552,651円
受 取 配 当 金	38,035,158	38,749,100	38,152,319	39,573,844	38,851,295	38,304,773
受 取 利 息	285,878	278,923	314,508	274,056	358,971	247,878
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	323,128,559	250,024,512	152,895,695	402,087,457	302,745,917	△87,559,155
売 買 益	324,035,293	249,981,220	153,166,279	402,877,450	302,897,053	54,145,641
売 買 損	△906,734	43,292	△270,584	△789,993	△151,136	△141,704,796
(C) 信 託 報 酬 等	△12,937,254	△13,799,197	△13,960,818	△13,758,485	△15,085,308	△13,441,190
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	348,512,341	275,253,338	177,401,704	428,176,872	326,870,875	△62,447,694
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△10,421,249,012	△9,935,765,022	△9,571,916,122	△9,243,679,842	△8,711,348,409	△8,291,287,790
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△40,740,675,651	△40,132,827,649	△39,704,616,593	△39,009,091,084	△38,482,594,766	△38,002,573,070
(配 当 等 相 当 額)	(2,995,381,153)	(2,951,961,988)	(2,921,430,106)	(2,871,366,451)	(2,833,414,020)	(2,799,919,008)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△43,736,056,804)	(△43,084,789,637)	(△42,626,046,699)	(△41,880,457,535)	(△41,316,008,786)	(△40,802,492,078)
(G) 合 計 (D + E + F)	△50,813,412,322	△49,793,339,333	△49,099,131,011	△47,824,594,054	△46,867,072,300	△46,356,308,554
(H) 収 益 分 配 金	△18,615,238	△18,335,667	△18,138,690	△17,819,449	△17,577,925	△17,356,439
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△50,832,027,560	△49,811,675,000	△49,117,269,701	△47,842,413,503	△46,884,650,225	△46,373,664,993
追 加 信 託 差 損 益 金	△40,740,675,651	△40,132,827,649	△39,704,616,593	△39,009,091,084	△38,482,594,766	△38,002,573,070
(配 当 等 相 当 額)	(2,995,381,162)	(2,951,961,996)	(2,921,430,110)	(2,871,366,459)	(2,833,414,027)	(2,799,919,022)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△43,736,056,813)	(△43,084,789,645)	(△42,626,046,703)	(△41,880,457,543)	(△41,316,008,793)	(△40,802,492,092)
分 配 準 備 積 立 金	3,915,655,524	3,874,147,049	3,848,900,753	3,800,631,118	3,768,096,271	3,726,215,894
繰 越 損 益 金	△14,007,007,433	△13,552,994,400	△13,261,553,861	△12,633,953,537	△12,170,151,730	△12,097,307,817

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,979,780円	37,198,161円	35,693,701円	38,644,189円	37,523,696円	25,152,386円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	2,995,381,162	2,951,961,996	2,921,430,110	2,871,366,459	2,833,414,027	2,799,919,022
(d) 分 配 準 備 積 立 金	3,897,290,982	3,855,284,555	3,831,345,742	3,779,806,378	3,748,150,500	3,718,419,947
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	6,929,651,924	6,844,444,712	6,788,469,553	6,689,817,026	6,619,088,223	6,543,491,355
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,116.77	1,119.86	1,122.76	1,126.27	1,129.67	1,131.02
(g) 分 配 金	18,615,238	18,335,667	18,138,690	17,819,449	17,577,925	17,356,439
(h) 1万口当たり分配金	3	3	3	3	3	3

■分配金のお知らせ

決算期	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
1 万口当たり分配金	3円	3円	3円	3円	3円	3円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形 態	ブラジル籍外国投資法人／ブラジルリアル建投資証券
主 な 運 用 方 針	信用リスクの低い金融資産などを通じて国内金利商品に実質的に投資することにより受益者に利益を提供することを目的とします。金利市場の変動性が高まった場合においても、同市場への実質的な投資は維持します。
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産総額の98%以上をブラジル政府の発行する債券に投資します。 ・派生商品取引については、流動性を有し、時価評価が可能なものについて、保有証券の範囲内で、ポートフォリオの保護または実質的な投資比率の確保の目的で利用します。 ・低流動性資産への投資は純資産総額の15%未満とします。 ・有価証券の空売りは行いません。 ・レバレッジをかける運用は行いません。 ・資金の借り入れは原則として行いません。 ・レポ取引は行いません。 ・自らが発行するユニットを含む、いかなるファンドまたは投資スキームの受益権または持分の取得も行いません。 ・為替ヘッジは行いません。
信 託 期 間	無期限
決 算 日	毎年12月31日
収 益 分 配 方 針	設定当初を除き、原則として毎月、運用会社が決定した額を分配します。
信 託 報 酬 等	純資産総額に対して年率0.25%を乗じて得た額 上記の他、証券取引に伴う手数料、ファンドの設立に関連した費用などがファンドから支払われます。
関 係 法 人	管理事務代行会社 兼 保管銀行：イタウ・ユニバンク・エス・エー 投資顧問会社：イタウ・ユニバンク・アセット・マネジメント・リミタダ

「ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイの内容

(1) 財政状態計算書

2024年12月31日現在

投資／銘柄	数量	公正価値／実現可能価額 千リアル	純資産に対する比率 %
1. 現金および現金同等物		302	0.07
銀行預金		302	0.07
2. 債券	72,029	397,382	100.36
2.1 利付国債および物価連動国債－NTN	56,246	148,427	37.49
2.2 変動金利国債－LFT	15,783	248,955	62.87
3. デリバティブ金融商品		108	0.03
3.1 先物市場		108	0.03
4. 未収金		1	0.00
5. 資産合計		397,793	100.46
6. デリバティブ金融商品		199	0.05
6.1 先物市場		199	0.05
7. 未払金		1,639	0.41
8. 負債合計		1,838	0.46
9. 純資産		395,955	100.00

(2) 運用純資産変動計算書

2024年および2023年12月31日に終了した会計年度

(単位：1口当たり証券価額を除き、千リアル)

			2024年12月	2023年12月
期首現在純資産				
合計	1,844,976.030口	1口当たりの価額	259.856855	479,430
	2,401,861.953口	1口当たりの価額	236.703947	568,530
証券の償還	1,844,976.029口		(132,834)	(253,076)
	556,885.923口			
アモチゼーション			(13,556)	(21,319)
証券の償還の変動額			52,434	113,476
当期損益控除前純資産			385,473	407,611
当期損益の構成：				
A-債券およびその他の有価証券			168,829	69,186
公正価値でのインカム・ゲインおよび評価益の認識			31,414	49,714
取引利益			137,415	19,472
B-その他の収益			98,217	59,833
デリバティブによる利益			98,217	59,833
C-その他の費用			256,564	57,200
投資顧問会社報酬			1,108	1,309
監査および保管			88	117
デリバティブによる損失			254,040	55,082
検査報酬			40	41
雑費			1,288	651
当期純利益			10,482	71,819
当期末現在純資産				
合計	1,535,608.572口	1口当たりの価額	257.848702	395,955
	1,844,976.030口	1口当たりの価額	259.856855	479,430

(3) 有価証券明細

2024年12月31日現在

銘柄名	評価額	償還年月日
	ブラジルリアル	
LFT (変動金利国債)	101,193,013.87	2027/9/1
LFT (変動金利国債)	62,098,602.70	2028/3/1
LFT (変動金利国債)	50,418,350.38	2029/3/1
NTN-B (物価連動国債)	41,680,291.74	2026/8/15
LFT (変動金利国債)	33,915,889.84	2027/3/1
NTN-B (物価連動国債)	17,844,180.29	2027/5/15
NTN-B (物価連動国債)	12,372,251.35	2035/5/15
NTN-B (物価連動国債)	10,836,519.37	2028/8/15
NTN-B (物価連動国債)	10,246,715.59	2050/8/15
NTN-B (物価連動国債)	9,184,694.77	2025/5/15
NTN-B (物価連動国債)	8,151,333.10	2045/5/15
NTN-F (利付国債)	7,332,899.79	2027/1/1
NTN-F (利付国債)	7,303,420.76	2029/1/1
NTN-B (物価連動国債)	6,178,737.76	2055/5/15
NTN-F (利付国債)	3,862,812.62	2031/1/1
NTN-B (物価連動国債)	3,065,815.52	2060/8/15
NTN-F (利付国債)	2,843,555.15	2033/1/1
NTN-B (物価連動国債)	2,672,184.86	2029/5/15
NTN-B (物価連動国債)	2,388,303.14	2040/8/15
NTN-F (利付国債)	1,576,240.21	2035/1/1
LFT (変動金利国債)	1,123,259.50	2025/3/1
NTN-B (物価連動国債)	529,537.69	2032/8/15
NTN-B (物価連動国債)	291,003.70	2033/5/15
LFT (変動金利国債)	110,725.52	2025/9/1
LFT (変動金利国債)	94,885.12	2026/3/1
NTN-B (物価連動国債)	66,555.47	2030/8/15

(有価証券明細はイタウ・ユニバンコ・エス・エー提供のデータより作成しております。)

短期公社債マザーファンド

運用報告書

第19期（決算日 2025年8月22日）

（計算期間 2024年8月23日～2025年8月22日）

短期公社債マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
17期(2023年8月22日)	円 10,176	% △0.0		% 30.8	% -	百万円 651
18期(2024年8月22日)	10,179	0.0		62.5	-	1,951
19期(2025年8月22日)	10,204	0.2		83.0	-	1,956

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

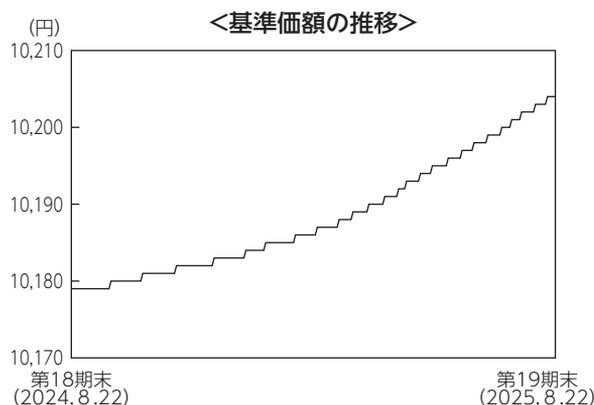
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年 8 月22日	円 10,179	% -	% -	% 62.5	% -
8 月 末	10,179	0.0		62.0	-
9 月 末	10,180	0.0		85.5	-
10 月 末	10,181	0.0		88.7	-
11 月 末	10,182	0.0		88.7	-
12 月 末	10,184	0.0		84.6	-
2025年 1 月 末	10,185	0.1		87.6	-
2 月 末	10,187	0.1		90.2	-
3 月 末	10,189	0.1		77.4	-
4 月 末	10,192	0.1		81.8	-
5 月 末	10,195	0.2		81.8	-
6 月 末	10,198	0.2		79.7	-
7 月 末	10,202	0.2		79.7	-
(期 末) 2025年 8 月22日	10,204	0.2		83.0	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年8月23日から2025年8月22日まで）



※国庫短期証券（T B）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,204円となり、前期末の同10,179円から0.25%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。当期間は、保有債券からの利息収入などがプラスに影響し、前期末比で基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは0.1%近辺で始まりましたが、その後日銀が2025年1月に政策金利を引き上げたことから、同利回りは上昇しました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は2025年7月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米のような大幅な利上げは見込まれず、今後の金利上昇は限定的なものとなることを見込まれます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2024年8月23日から2025年8月22日まで)

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円 国債証券 4,196,054	千円 — (3,900,000)
		地方債証券 416,602	— (312,000)
		特殊債証券 50,047	— (50,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年8月23日から2025年8月22日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 4,662	百万円 114	% 2.5	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■ 組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区分	当				期			末
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
国債証券	千円 1,380,000	千円 1,378,755	% 70.5	% —	% —	% —	% 70.5	
地方債証券	245,000	244,545	12.5	9.7	—	—	12.5	
合計	1,625,000	1,623,300	83.0	9.7	—	—	83.0	

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当		期		末									
	利	率	額	面	金	額	評	価	額	償	還	年	月	日
(国債証券)														
452回	利付	国庫債券	(2年)	0.0050	250,000	249,985	2025/09/01							
1309回	国庫	短期証券		—	80,000	79,991	2025/09/01							
1257回	国庫	短期証券		—	140,000	139,974	2025/09/22							
1321回	国庫	短期証券		—	310,000	309,747	2025/10/27							
1270回	国庫	短期証券		—	200,000	199,783	2025/11/20							
1281回	国庫	短期証券		—	400,000	399,273	2026/01/20							
小	計			—	1,380,000	1,378,755	—							
(地方債証券)														
149回	共同	発行	市場	公募	地方債	0.5000	70,000	69,999	2025/08/25					
153回	共同	発行	市場	公募	地方債	0.4690	55,000	54,986	2025/12/25					
27年度	8回	埼玉	県	公募	公債	0.4100	55,000	54,953	2026/01/28					
160回	共同	発行	市場	公募	地方債	0.0500	65,000	64,606	2026/07/24					
小	計			—	245,000	244,545	—							
合	計			—	1,625,000	1,623,300	—							

■投資信託財産の構成

2025年8月22日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	率
公					
社					
債					
コー					
ル					
・					
ロ					
ー					
ン					
等					
、					
そ					
の					
他					
投資					
信託					
財産					
総					
額					

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年8月22日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,020,952,094円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	397,333,479
国 債 証 券(評価額)	1,378,755,022
地 方 債 証 券(評価額)	244,545,959
未 収 利 息	215,821
前 払 費 用	101,813
(B) 負 債	64,606,100
未 払 金	64,606,100
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,956,345,994
元 本	1,917,182,055
次 期 繰 越 損 益 金	39,163,939
(D) 受 益 権 総 口 数	1,917,182,055口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,204円

(注1) 期首元本額 1,917,182,055円
 追加設定元本額 0円
 一部解約元本額 0円

(注2) 期末における元本の内訳
 Oneピュア・インド株式ファンド 1,809,888,043円
 新光ブラジル債券ファンド 107,294,012円
 期末元本合計 1,917,182,055円

■損益の状況

当期 自2024年8月23日 至2025年8月22日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	4,452,615円
受 取 利 息	4,452,615
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	465,249
売 買 益	651,225
売 買 損	△185,976
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	4,917,864
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	34,246,075
(E) 合 計(C+D)	39,163,939
次 期 繰 越 損 益 金(E)	39,163,939

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)